

日時:2019年5月31日

場所:日本橋プラザ会議室2(東京都)

出席者:敬称略

○:出席、×:欠席

庄田	新坂	石田	鈴木(アイ)	徳島	加藤	鈴木(エ)	有本
×	○	○	○	×	×	○	×
増田	陳	阿部	児玉	平沼オフ	錠者オフ	永田オフ	樋口
○	○	○	○	○	○	○	○

0.年間活動計画、各担当の確認

2019年度活動計画案

「国内(外)へのSIAAマークの普及・広報」

「抗菌加工製品とSIAAマーク普及度の市場調査」

「抗菌加工製品の調査(抗菌性の確認)、会員加工製品の確認と改善勧告」

当委員会ではテーマごとに推進リーダーを設定し、リーダーを中心に計画実行の進捗管理を行う。

テーマは「普及広報」「会員企業に向けたSIAAマークの市場調査アンケート」「国際福祉機器展」

「抗菌性調査」の4つ。

1.国内(外)へのSIAAマーク普及・広報

1)第46回 国際福祉機器展 H.C.R.2019について

・日程の確認→2019年9月25日(水)~27日(金)

・手書きアンケートの代案:抗菌、SIAAマークの認知度調査は丸シールを貼ってもらう→参加型展示

・レイアウトのアイディア:クイズ形式のようなゲーム性をもたせた参加型展示。「シンプルにわかりやすく」
オーラ様の巨大スponジは今年もお借りして展示する。

・2018年度出展の反省より、次課題を進めておくこととした。

-景品を各500個準備する。

ボールペン、ウエットティッシュ、ラップ、スponジ(透明大サイズケースも借りる)、まな板など

→不織布などのバッグがあると持ち歩いて貰うだけで宣伝に→見積

-マニュアル作成

・景品を渡すルール

段階を踏んで渡すアイテムを増やすor変える。

例:「抗菌とSIAAマークの認知度調査にシールを張って参加」→ラップ。

更に「展示内のクイズに答える」→ボールペン。(渡す景品は金額等で決定)

・防カビ、抗ウイルスの説明方法、質疑応答等の説明書作成(事務局→各委員会へ依頼)

-「ウイルス」のPRを追加する他、QRコードでSIAAの「抗菌」「防カビ」も該当説明HPへ
パネル用データ、簡易パンフレットの作成。(事務局→抗ウイルス委員会へ依頼)

-立ち合いメンバーの増員→立会担当可能日の予備調査を委員会当日に行なったが、最終日に集中。
防カビ、抗ウイルスなど他委員会より、特に25日と26日の応援をお願いしたい。

(事務局→各委員会へ依頼)

-当日着用するユニフォームは会場環境に合わせた快適性を持ったもの→見積

-福祉施設にあるSIAA登録製品をCGなどでヴァーチャルに再現した映像を展示会で放映

→使用されているSIAA登録製品の紹介→費用等が不明のため、今年は見送るが、

SIAAを紹介する適切な映像ならば一度作成したら、何度も使用可能である→見積

2)広報活動

・都営地下鉄大江戸線でのステッカー広告(ヘルプマーク&マタニティマークタイアップ企画)の写真報告

2019年4月から1年間、都営地下鉄大江戸線 2編成での広告展開を行っており、

当該車両の走行時間帯は前日決定とのこと。2020年度分は既に仮予約済。

2.会員企業に向けたSIAAマークの市場調査アンケート

-アンケートの内容や形態について

・<目的> シンプルにする。バナー表示。

1)前回アンケートの結果

2)抗菌製品の表示例

→大江戸線ステッカーとエスカレーター手すり(写真)

・<回答選択肢> 「抗菌」だけでなく、「防カビ」も追加する。

・<アンケート方法> 従来のエクセル方式から、Googleホームの利用を検討。

→アンケート用のアカウントを取得後、本委員会内でテストを行い、会員に実施する。

3.抗菌加工製品の調査(抗菌性の確認)確認と改善勧告について

-2018年度「生活用品×100円均一」

結果の連絡を今回買い上げを行った3社に送付→1社「セリア」から返答があり、試験結果に大変興味を持っていただくも、あくまでも販売元のため協会入会は困難との返答。

-2019年度「風呂用品×ホームセンターPB」

ニトリ、イオン、カインズ、DCM、コメリから浴室関係品を各社4点ずつピックアップ。

→うち共通の「湯桶」と「風呂いす」について試験を実施。

→ヨーカドーについては当初購入を予定していたが、

通販・実店舗ともにPBの浴室関係品を購入できず、

無印良品の「湯桶」「風呂いす」を購入して試験を実施することにした。

-定期的性能チェック制度との兼ね合い

→会員企業の製品の調査は、2021年から始まる定期的性能チェック制度があるので、今後検討していく。

→「結果報告の取りまとめをSIAAマーク表示推進委員会で対応を希望」
(定期的性能チェック制度導入PJ打合せより)

上記2点は次回委員会で審議を進める。

4.その他

・新広報策の検討

-SIAAのwebサイトへのアクセス数の現状報告(事務局)

→通常は50~200程度のセッション数で平日が多い。

2018年10月の国際福祉機器展開催時のアクセス数は突出して多く、会場内でのQRコードからのアクセスによるもの。

-インスタグラム

→写真がまだ少ない状態なので、委員から写真を募集することとした。

→会員企業とのコラボ案、プレゼントキャンペーンなど 次回委員会で審議を進める。

5.今後の委員会開催日

・第2回 SIAAマーク表示推進委員会 2019年11月15日 13:30~17:00 (開催地:仙台市青葉区)

・第3回 SIAAマーク表示推進委員会 2020年3月13日 13:30~17:00 (開催地:東京都予定)

以上